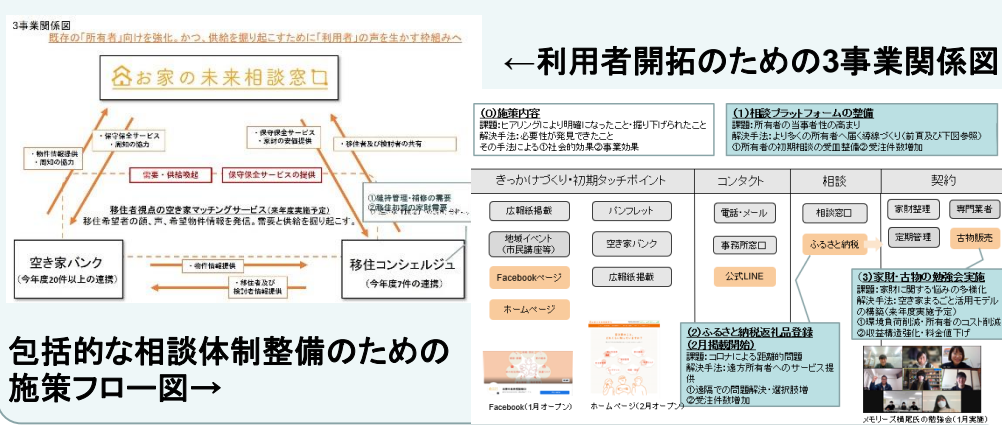


<p>課題</p>	<p>1, 高齢化や人口減少により地縁血縁での空き家の保守保全が難しくなり、放置空き家が発生することで土地の価値下落や近隣トラブルなど、<b>地域全体に負担</b>がかかる危険性がある。 2, 空き家の増加、悩みの多様化、地方移住者増加を背景に、既存の<b>所有者向け</b>サービスにとまらない事業展開や体制づくりが急務である。</p>
<p>目的</p>	<p><b>利用者開拓と空き家のワンストップ対応を組み合わせる</b>ことで、空き家の利用・管理・改修・解体を包括的に取り扱うビジネスモデルを構築、空き家問題の解決を効果・持続的に取り組めるようにする。</p>
<p>取組内容</p>	<p>(ア) 空き家の「利用者」「所有者」に対する調査・分析、計画、実証の報告書(仮説の検証) (イ) 利用者開拓と空き家のワンストップ対応を組み合わせたビジネスモデルの事業計画 (ウ) ビジネスモデルの実証 相談対応40件 受注20件 (※各項目において必要数の計画会議などを実施)</p>
<p>成果</p>	<p>(ア) ヒアリング報告書 (イ) ① 専門家による勉強会・指導/HP・公式LINE・Facebookページ ② 事業計画・ふるさと納税 (ウ) 相談対応42件 受注26件(+準備中5件)</p>

(イ)10年間収支計画表

サービス項目 [相利単価(円)]	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031 (単位)
家財整理 [25万]	12	20	25	30	30	32	36	36	36	36 (件)
定期管理 (通年) [1万×12か月]	10	17	25	40	40	44	48	48	48	48 (件)
定期管理 (半年) [1万×6か月]	7	10	10	12	12	10	12	12	12	10 (件)
単発管理 [2万]	6	9	12	15	15	15	15	15	15	15 (回)
総合窓口 [2万]	10	12	20	22	22	22	24	24	24	24 (件)
家財フリマ [1万]	6	10	10	17	17	15	17	17	17	17 (回)
粗利	950	1274	1689	1589	1589	1673	1855	1855	1855	1855 (万円)
支出	790	1074	1024	1084	1084	1120	1120	1120	1120	1120 (万円)
収益額	160	200	665	505	505	553	735	735	735	735 (万円)

(イ)利用者開拓と空き家のワンストップ対応を組み合わせたビジネスモデルの事業計画



(ウ)ビジネスモデルの実証

サービス内容	問合せ	受注
総合診断	—	3件
定期管理サポート	4件	16回 (述べ)
家財・遺品整理	18件	5件(準備中5件)
その他		24件